


PH7/PH8/PH8X/PH11/PH12は(株)M&Hマツシマの商品名です。【PH】は(株)M&Hマツシマの登録商標です。

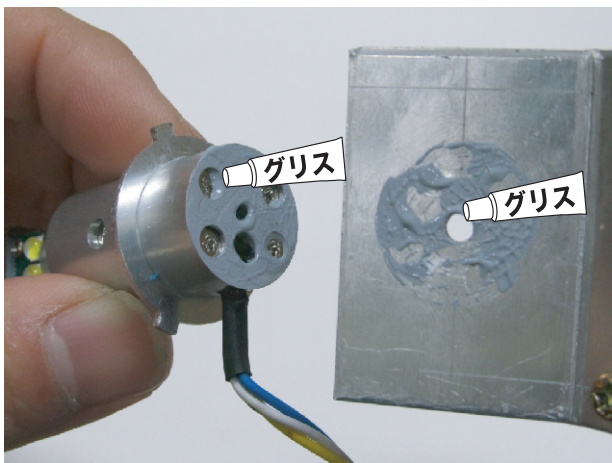
警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップは触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
LEDバルブにはアクリルキャップが封印シールで付いています。キャップとシールを外した後、汚れによるLEDバルブの損傷については保証の対象外となりますので取扱いには十分にご注意ください。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のファン取付けステーや、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、12V直流(DC)、交流(AC)、バッテリーレス※1、マイナスコモン※2、プラスコモン※3のオートバイにて使用可能です。
※1. バッテリーを取り外した車両に使用する場合は必ずNo.65016【ADC-200】専用バッテリーレスkitを装着してください。
※2. マイナスコモンとはヘッドライト配線のマイナス側が、Hiビーム側とLoビーム側で共通しているタイプを指します。
※3. プラスコモンヘッドライトとはヘッドライト配線のプラス側が、Hiビーム側とLoビーム側で共通しているタイプを指します。
- バッテリー充電状態の悪い車両、バッテリーを取外した車両に取付ける際はADC-200バッテリーレスkitを併用してください。
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。四輪車用は別製品で販売しております。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態でのヘッドライトへの取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落としたり、強い衝撃を与えるなどしないでください。破損や性能の低下、寿命を縮めるだけでなく、ケガの原因にもなります。
- LEDバルブの組み付けには、この  グリス マークで示した箇所に必ず付属のシリコングリスを塗ってください。
- 防水ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

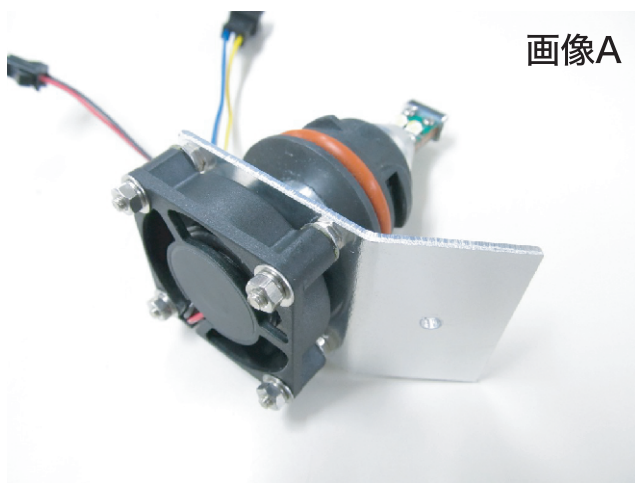
※重要 LEDバルブの組み付け時のシリコングリスの塗布について



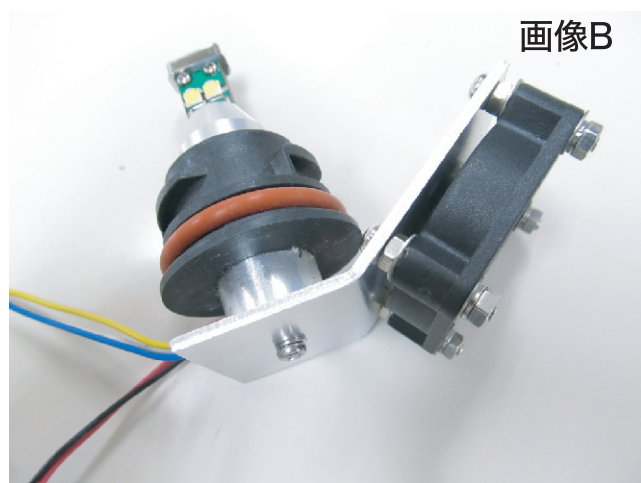
本製品は効率の良い放熱効果を得る為に、左の画像の **グリス** で示したLEDバルブとファン用ステー接合部に必ずシリコングリスを塗布してください。

※シリコングリスが塗られていない状態での点灯は製品破損や寿命を短くする事になります。

冷却用電動ファンユニットの組立てについて

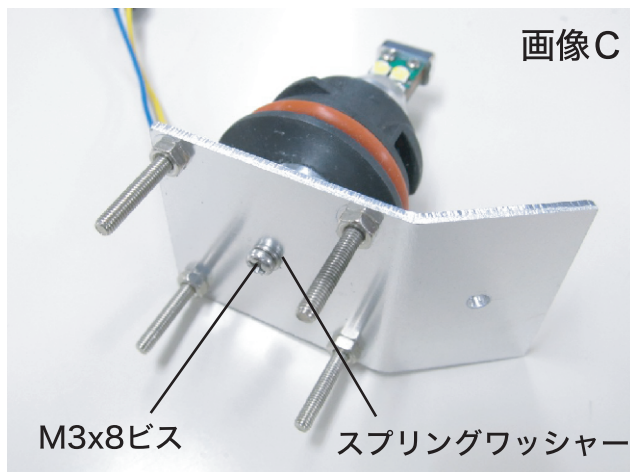


画像A



画像B

①ファンはLEDバルブの直後(画像A)または横にオフセットして取付ける(画像B)のいずれか車両に合わせて選択してください。



画像C

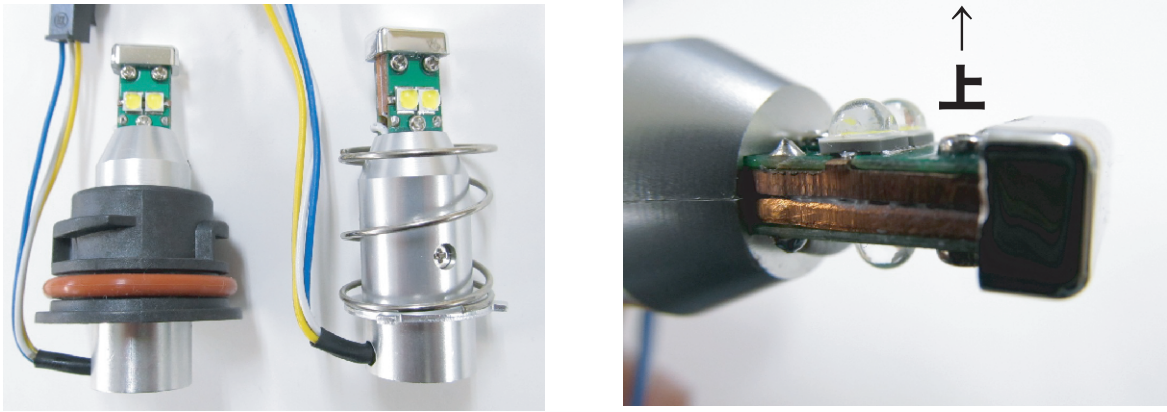


②LEDバルブとファン用ステーの接合面にシリコングリスを塗り(上記グリス塗布説明参照)、M3x8ビスにスプリングワッシャーを入れてLEDバルブに取付けます。

③ファンステーに冷却防水ファンを取付けます。

※LEDバルブの直後にファンを取付ける場合、画像Cの様にファンステーをLEDバルブに取付けてからファンを組み付けてください。

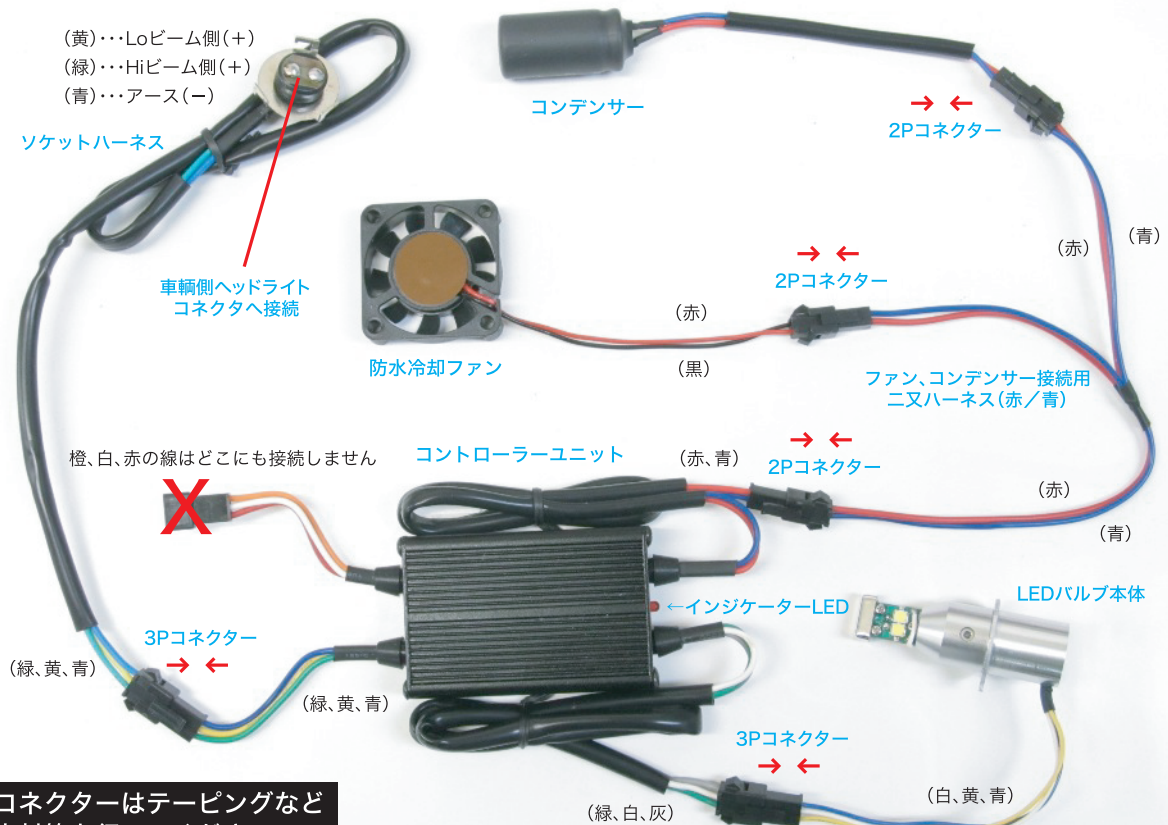
LEDバルブの取付け方法



- ① ノーマルバルブを取外します。
- ② PH7/PH8/PH8X/PH12は付属のスプリングをLEDバルブに取付けます。
HS5とPH11にはOリングを取付けます。※LEDバルブ取付け済みの場合もごさいます。
- ③ LEDバルブにファンステーを先に取付けてからヘッドライトに組付けます。
※LEDバルブの2つのLEDチップがヘッドライト上を向くようにして取付けます。

配線図 直流(DC)点灯車

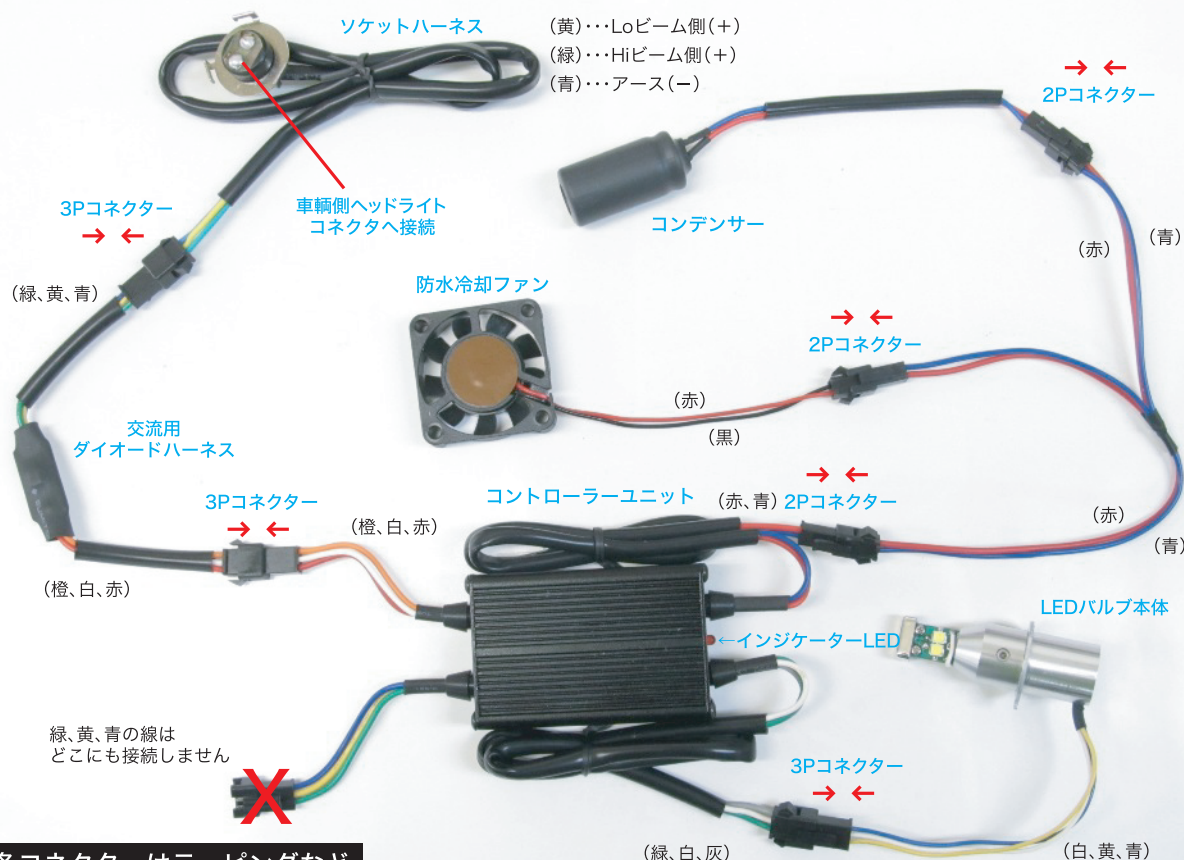
- ・コントローラーから出ている【橙、白、赤】の線は使用しません。
- ・コンデンサーは、アイドリング時にチラつきがなければ取り外してもかまいません。



ヘッドライト接続ハーネスの車両側接続ソケット形状が合わない場合は下記を参考に配線してください。
Loビーム側:黄 Hiビーム側:緑 アース線:青

配線図 交流(AC)点灯車

- ・コントローラーから出ている【緑、黄、青】の線は使用しません。
- ・コンデンサーは、アイドリング時のチラつきを抑制するために必ず使用します。
- ・交流点灯車へ取り付ける場合、ダイオードハーネスは必ず使用してください。
使用しない場合コントローラーユニットの破損の原因になります。



各コネクタはテーピングなど防水対策を行ってください。

ヘッドライト接続ハーネスの車両側接続ソケット形状が合わない場合は下記を参考に配線してください。
Loビーム側:黄 Hiビーム側:緑 アース線:青

車両側のヘッドライトの電源が交流(AC)または直流(DC)かで配線方法や使用する付属品が異なります。
取付け前に車両側のヘッドライトの電源の種類をご確認ください。

交流点灯車両でも以下の車種には使用出来ませんので、
車種専用キットをご利用ください。

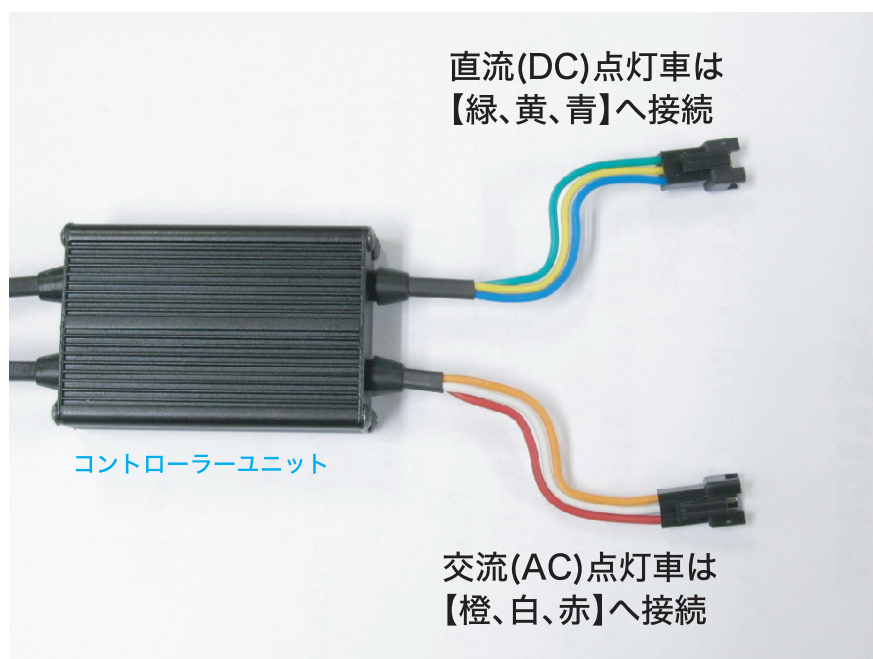
- ・スーパーカブ110&PRO(JA07)
- ・ズーマーX (国内仕様・タイ仕様)

適合確認の取れていない車種について動作の保証は出来ません。
予めご了承ください。

弊社ホームページのLEDヘッドライトバルブ適合情報にてご確認ください。

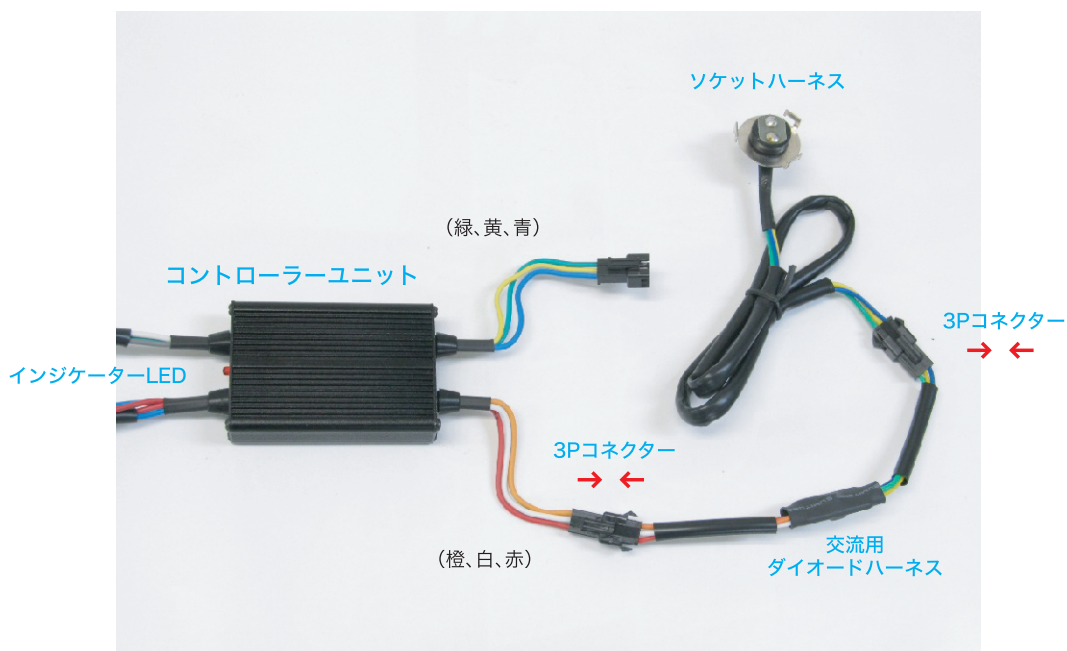
<http://www.protec-products.co.jp/products/lb/adap.php>

【取付ける車両のヘッドライト電源が交流(AC)か直流(DC)か分からない場合】

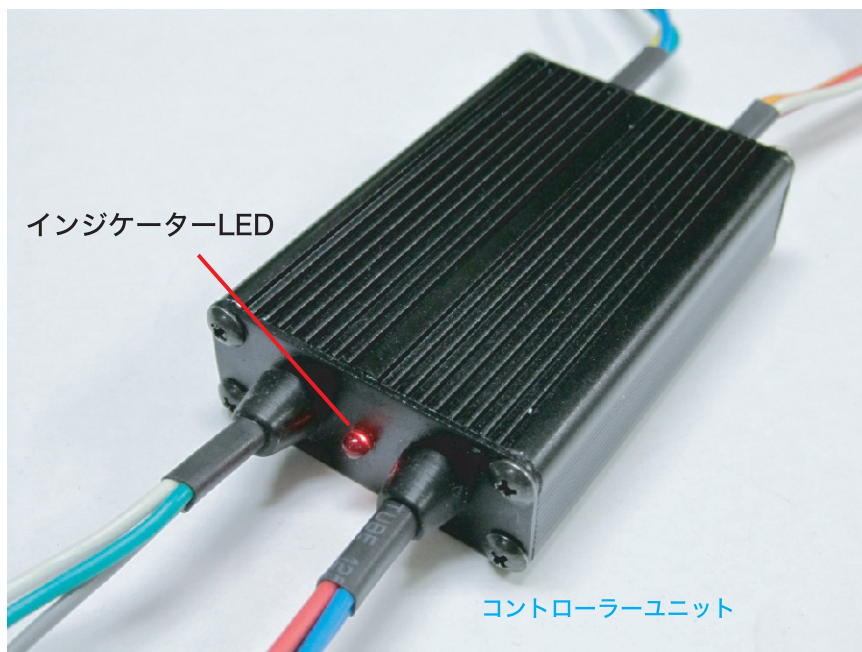


- ・キーONでヘッドライトが点灯する車両は直流(DC)点灯です。
キーONで点灯しない場合、直流(DC)または交流(AC)のどちらかになります。
以下の内容にて確認してください。

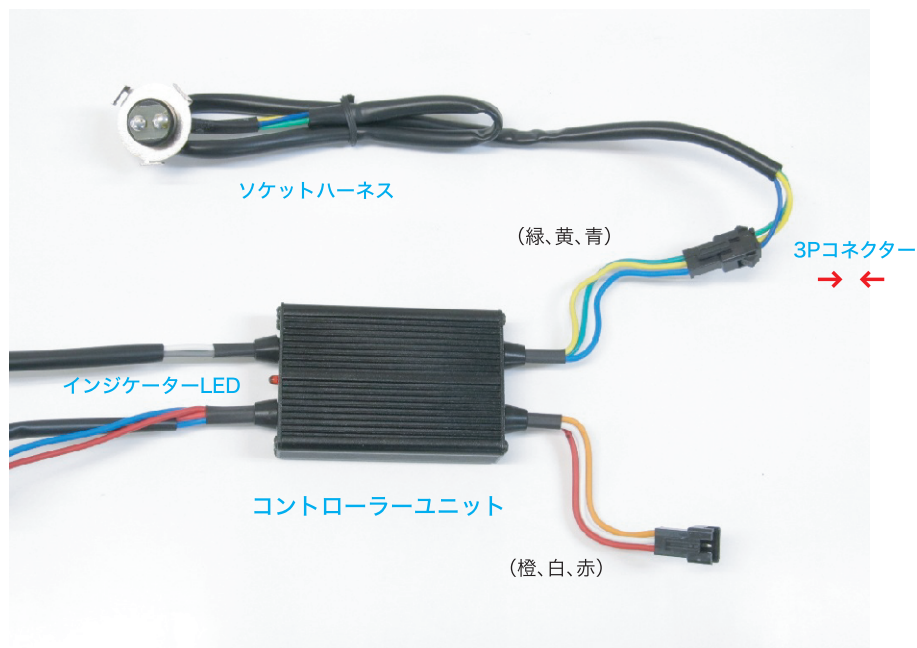
- ①コントローラーの【赤／白／橙】と交流用ダイオードハーネス、ソケットハーネスを接続します。(LEDバルブやファン、コンデンサーは接続しなくても構いません。)
- ②ソケットハーネスと車両側のヘッドライトハーネスを接続します。



- ③エンジンを始動してコントローラーのインジケータLEDが点灯する場合は、交流(AC)点灯です。
※インジケータLEDの色はロットによって赤または緑です。



点灯しない場合は、直流(DC)点灯ですので、【緑／黄／青】側に接続してください。



注意！

【赤／白／橙】、【緑／黄／青】どちらに接続してもLEDバルブが点灯する車種がありますが、その場合は、必ず【赤／白／橙】の方へ接続してください。

【緑／黄／青】へ接続して使用すると製品が破損します。